

平成 30 年度

高ナトリウム血症（150mEq/L 以上）を起こしやすい背景因子の検討（第 2 報）

第 33 回日本静脈経腸栄養学会/横浜 2018 年 2 月 12 日

○大川浩子、嶋大輔、藤島はつね、直江香織、西真希、二上丈夫

がん終末期に Restless legs 症候群を発症した一例

第 11 回日本緩和医療薬学会/札幌 2017 年 6 月 3 日

○松波寿雄、枝廣茂樹、大川浩子

オピオイド導入における意識障害に与えるリスク因子の検討

第 11 回日本緩和医療薬学会/札幌 2017 年 6 月 3 日

○枝廣茂樹、松波寿雄、大川浩子

腎機能低下患者における経口血糖降下薬の処方適正化にむけた薬剤師の関わり方の検討

第 60 回日本糖尿病学会年次学術集会/名古屋 2017 年 5 月 19 日

○中村千里、山口亜矢、大川浩子、西村泰行

令和元年度

後期高齢者におけるデュラグルチドの有効性および安全性に関する検討

第 62 回日本糖尿病学会年次学術集会 2019.5.23-25

高橋怜史、山口亜矢、大川浩子、金子千束、中川浩美、西村泰行、濱口えりか

心不全緩和ケアに薬剤師はどう介入するか？～適正な導入時期、導入投与量を提案した症例を経験して～

第 13 回日本緩和医療薬学会年会 2019.5.31-6.2

枝廣茂樹、松波寿雄、大川浩子

回復期リハビリテーション病棟における疼痛管理～中枢性脳卒中疼痛を起点としエチゾラム依存となった症例を経験して～

第 13 回日本緩和医療薬学会年会 2019.5.31-6.2

松波寿雄、枝廣茂樹、大川浩子

中小病院における手術室薬剤管理業務～まずは薬品管理と業務の効率化から～

医療薬学フォーラム 2019 2019.7.13-14

松波寿雄、森岡誠人、枝廣茂樹、大川浩子

客観的データからみる点眼薬の適正使用に関する検討

第 29 回医療薬学会年会 2019.11.2-4

枝廣茂樹、佐藤大介、松波寿雄、大川浩子

腎機能低下に伴う高 Ca 血症が食欲不振に関与したと考えられる胃癌患者の一例

第 13 回日本腎臓病薬物療法学会学術集会・総会 2019.11.15-17

中村千里、高橋怜史、山口亜矢、大川浩子

画像診断報告書の見落としを防止するための取り組み第 2 報

第 14 回医療の質・安全学会学術集会 2019.11.29-30

山口亜矢、清水栄美子、中川亮二、吉尾里夏、木本達哉、久田幸正

高齢心不全患者の栄養状態に関わる影響因子の実態調査～当院 NST 依頼症例より～

第 35 回日本臨床栄養代謝学会学術集会 2020.2.27-28

大川浩子、畳谷佳恵、二上文夫

令和 2 年度

客観的データに基づいた点眼液の適正使用に関する検討

医療薬学 2020 年 8 月 10 日 第 46 巻第 8 号 421-427

枝廣茂樹・佐藤大介・松波寿雄・大川浩子

令和 3 年度

NSAIDs 導入時における腎機能に与える影響に関する調査

第 31 回日本医療薬学会年会 2021 年 10 月 9・10 日

枝廣茂樹、松波寿雄、大川浩子

がん患者の治療抵抗性の苦痛に対するミダゾラム投与の現状と課題

第 14 回日本緩和医療薬学会年会 2021 年 5 月 13～16 日

松波寿雄、枝廣茂樹、大川浩子

令和6年度

バンコマイシン点滴静注施行時の薬剤師の介入と副作用の発生に関する当院の実態調査
第18回日本腎臓病薬物療法学会学術集会・総会 2024年9月6～8日
中村千里、嶋大輔、大川浩子

入院中のヒドロモルフィン除放錠服用時刻の検討
-持続注射への投与経路変更のタイミングから考察する-
第17回日本緩和医療薬学会年会 2024年5月24-26日
松波寿雄、大川浩子